



多摩辺

学 校 だ よ り
昭島市立多摩辺中学校
校 長 堀 田 典 子
令 和 6 年 10 月 8 日

共生社会の実現に向けて

校 長 堀 田 典 子

いつまでも暑い日が続き、いつになったら秋が訪れるのだろう、と思っていましたが、開花が遅れていた^{まんじゅしゃげ}曼珠沙華も満開を迎え、ハナミズキの葉は少しずつ赤くなり始めていました。^{きんもくせい}金木犀も香り始め、ゆっくり、そして確実に季節が進んでいます。

さて、皆さんはデフリンピックを知っていますか？デフリンピックの「デフ」とは、英語で「耳が聞こえない」を意味し、それに「オリンピック」を合わせた造語です。つまり聴覚障がい者が出場するスポーツの祭典で、オリンピックと同じように4年に一度開催されます。ではなぜ、デフリンピックが生まれたのでしょうか？パラリンピックは、肢体不自由、脳性麻痺、視覚障がい、知的障がい等の身体的な障がいのある人を対象にしており、聴覚障がいは対象外となっています。しかし、聴覚障がい者達にも同じようにスポーツを楽しむ権利があります。そこでスポーツに対する情熱と才能を世界に見せるための舞台として1924年に国際サイレントゲームズとして開催されたのが始まりです。2025年には東京でデフリンピックが開催されます。オリンピックやパラリンピックほど知名度がなく、なかなか注目されませんが、デフリンピックは聴覚障がい者達が自分の力を信じ、そして社会に貢献できることを証明する場でもあります。これを機に障がい者理解をはじめ、それぞれ異なる個性や背景に対して違いを認め合い、尊重できる共生社会の実現に向け、一人一人の意識が高まることを願っています。

ありがとう



一緒に…